

平成30年 第4回臨時会

美瑛町議会会議録

(第1号) 8月9日 開会

美瑛町議会

議 事 日 程

平成 3 0 年 第 4 回 美 瑛 町 議 会 臨 時 会

平成 3 0 年 8 月 9 日 午 前 9 時 3 0 分 開 議

- | | | |
|-------|-----------|--------------------------|
| 第 1 | | 会議録署名議員の指名について |
| 第 2 | | 議会運営について（議会運営委員会審査報告） |
| 第 3 | | 会期の決定について |
| 第 4 | （議案第 1 号） | 美瑛町町民プール条例の制定について |
| 第 5 | 議案第 1 号 | 専決処分について |
| 第 6 | 議案第 2 号 | 専決処分について |
| 第 7 | 議案第 3 号 | 専決処分について |
| 第 8 | 議案第 4 号 | 平成 3 0 年度美瑛町一般会計補正予算について |
| 第 9 | 議案第 5 号 | 請負契約の一部変更について |
| 第 1 0 | 議案第 6 号 | 財産の取得について |
| 第 1 1 | 報告第 1 号 | 専決処分について |

○出席議員（14名）

1番	福原輝美子	議員
2番	中村俱和	議員
3番	京屋愛子	議員
4番	八木幹男	議員
5番	佐藤晴観	議員
6番	沢尻健	議員
7番	野村祐司	議員
8番	大坪正明	議員
9番	角和浩幸	議員
10番	穂積力	議員
11番	桑谷覺	議員
12番	佐藤剛敏	議員
13番	杉山勝雄	議員
議長	14番 濱田洋一	議員

○欠席議員（0名）

○出席説明員

町	長	浜田	哲君
副町	長	塚田	聡仁君
副町	長	石井	典夫君
会計管理者		三井	浩君
税務課	長	鈴木	貴久君
総務課	長	山下	浩史君
情報戦略室	長	今瀧	毅君
政策調整課	長	富田	敏博君
収納対策室	長	中島	二郎君
住民生活課	長	平間	克哉君
保健福祉課	長	高崎	史江里君
地域包括支援センター	所長	森	法子君
保健センター	所長	榎山	尚代君
保育センター	所長	今野	聖貴君
経済文化振興課	長	栗原	行可君
文化スポーツ推進室	長	保田	仁君
農林課	長	芝生	公之君
建設水道課	長	長野	克哉君
水道整備室	長	小杉	昌敏君
町立病院事務局	長	高島	和浩君
総務課	長補佐	竹本	匡志君
総務課	財政係長		
教育	長	千葉	茂美君
管理課	長	吉川	智巳君
図書館	長	野崎	千恵君
農業委員会	会長	川崎	章道君
農業委員会	事務局長	川合	実智代君
代表監査委員		大西	宣充君
監査事務	長	山下	浩史君

○書記

事務局長 新村 猛 君
係 長 佐藤 誉 修 君

開会挨拶

○議長（濱田洋一議員） 皆さんおはようございます。臨時会、全員の出席をいただきました。まずもってお礼を申し上げます。恵みの雨が降りまして、ちょっと遅いかなという感じもありますが、これを機にですね、美瑛町の農業の、また秋の出来秋に向かっての起爆剤となればというふうに感じております。先月ですね、特別功労者である佐藤富男元議長がご逝去されました。美瑛町発展のために、長きにわたってご尽力をいただきました。本議会の冒頭にあたって、心からご冥福をお祈りを申し上げたいと思います。また、うれしいニュースでは、美瑛中の野球部、中体連の全国大会への出場が決まったというところで、町内に喜びが広がっております。私も大変うれしく思っております。議員、それから町、それぞれですね、支援の体制も確立されておるようには聞いておりますので、全国大会での健闘を祈るばかりであります。さらに、ちょっとあの残念ではありますが、消防の全道大会において、美馬牛第2分団があわやの全国大会、出場かなというところまでいきましたけども、本当に残念ながら僅差で負けたということとなります。団員はもとより関係者の皆さまにも改めて心から敬意を表するところであります。今日は臨時会、議案6件、報告1件、それぞれ慎重審議をお願いを申し上げてご挨拶に代えたいと思います。

開会及び開議宣告

○議長（濱田洋一議員） ただいまから平成30年第4回美瑛町議会臨時会を開会します。本日の会議を開きます。ただいまの出席議員は14人です。

美瑛町町民憲章の朗唱

○議長（濱田洋一議員） これから、美瑛町町民憲章の朗唱を行います。傍聴者の皆様、ご起立をお願いします。

（全員起立して町民憲章の朗唱を行う）

（朗唱文の記載を省略する）

招集挨拶

○議長（濱田洋一議員） 浜田町長から本臨時会招集の挨拶があります。

（「はい」の声）

浜田町長。

（町長 浜田 哲君 登壇）

○町長（浜田 哲君） 皆さん、おはようございます。平成30年の第4回美瑛町議会臨時会、議員の皆さん全員の皆さん方のご出席をいただき開催をいただきましたことに心から感謝を申し上げるところであります。議長の方からもお話がありました。天候が非常にこう、6月中7月においては雨ばかり降り、また低温だったものがここに来て2週間以上ですね。雨も降らず、非常に暑過ぎる天候でいろんなこう、大きな影響が出てきてるなというふうに思っているところでもあります。そんな中議員の皆さん方には日頃から美瑛町のまちづくりに大変なご活躍、また行政運営にご指導いただいておりますこと、改めてお礼を申し上げるところであります。こういった状況でありますので、我々といたしましても、今後の推移等十分に把握しながら、適正な行政運営、町の運営に取り組んでいかなきゃならないというふうに考えているところでもあります。また、特別功労者である佐藤富男氏も亡くなり、ご逝去されましたけども、本当にこう美瑛の町のためにご活躍をいただいている皆さんに心から感謝を申し上げます。先ほども、中学校の中体連で全国大会、また消防の皆さん方の活躍をはじめ、いろんな方々活躍をしていただいているところであり、町といたしましてもバックアップをしていく、そんな考え方でいますので、どうかよろしくお願いを申し上げます。

提案させていただきました議案について、説明をさせていただきます。議案第1号及び議案第3号専決処分ではありますが、平成30年度美瑛町一般会計補正予算につきまして地方自治法の規定により専決をいたしました。議会の承認をお願いするものであります。議案第1号の補正内容につきましては、平成30年7月豪雨災害に要する応急対応費用の追加であります。議案第3号につきましては美瑛町特別功労者佐藤富男殿がご逝去されたことによる、美瑛町特別功労者表彰条例の規定に基づく、弔慰金の追加補正であります。議案第2号につきましても専決処分ではありますが、平成30年7月豪雨災害による本町地区取水施設応急工事費用の追加補正であります。地方自治法の規定により議会の承認をお願いをするものであります。議案第4号、平成30年度美瑛町一般会計補正予算であります。青い池やビルケの森の管理事業等、白金エリアの再構築事業にかかわる補正。また、寄附金をいただいております。目的を持った寄附金をいただいておりますが、滑空場整備に係る美瑛航空協会への補助、また美瑛中学校野球部の全国大会出場に伴う関連経費、及びその他事業に要する所要額の追加補正であります。議案第5号、請負契約の一部変更ではありますが、平成30年第2回美瑛町議会臨時会において議決されました請負契約の一部変更について、提案をさせていただくものであります。青い池の駐車場等の整備工事であります。議案第6号、財産の取得であります。スクールバス1台の取得に

ついて提案をさせていただきます。報告案件の第1号専決処分であります。平成30年第2回美瑛町議会臨時会において議決されました請負契約について、地方自治法の規定により、専決処分をいたしましたので報告をさせていただきます。美望ヶ原ビルケ線道路改良舗装工事第3工区であります。以上、議案6件、報告1件についてご提案をさせていただきます。慎重なご審議をいただきお認めいただきますよう、よろしくお願いたします。

日程第1 会議録署名議員の指名について

○議長（濱田洋一議員） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は会議規則第126条の規定によって、7番野村祐司議員と13番杉山勝雄議員を指名します。

諸般の報告について

○議長（濱田洋一議員） これから、諸般の報告を行います。事務局長。

○事務局長（新村 猛君）

（諸般の報告を省略する）

（報告文の記載を省略する）

○議長（濱田洋一議員） これで諸般の報告を終わります。

日程第2 議会運営について

○議長（濱田洋一議員） 日程第2、本臨時会の議会運営について、福原輝美子議会運営委員会委員長の報告を求めます。

（「はい」の声）

はい、福原議会運営委員会委員長。

（議会運営委員会委員長 福原 輝美子議員 登壇）

○委員長（福原輝美子議員） 皆さんおはようございます。議会運営委員会審査事項を朗読をもってご報告いたします。

（報告書の朗読を省略する）

以上、報告いたします。

○議長（濱田洋一議員） これで、議会運営についての報告を終わります。

日程第3 会期の決定について

○議長（濱田洋一議員） 日程第3、会期決定の件を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は本日1日に決定をしたいと思います。

ご異議ありませんか。

（「なし」の声）

異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日と決定しました。本日の議事日程は、議会運営委員会の報告のとおりであります。

行政報告について

○議長（濱田洋一議員） 浜田町長から、行政報告の申し出がありました。これを許します。

（「はい」の声）

浜田町長。

（町長 浜田 哲君 登壇）

○町長（浜田 哲君） 第4回美瑛町議会臨時会に伴う行政報告を申し上げます。報告書をご覧ください。

まず第1点目であります。農作物の生育状況であります。平成30年7月15日現在ということで、今の状況はまた少し変わってきているというふうにご理解いただきたいと思います。水稲からてん菜等まで並みでありますけれども、遅れが目立ってきている作物もあるという状況であります。現在の状況はですね水稲の関係では少し遅れは取り戻してきているということでもあります。小麦につきまして秋まき小麦の収穫はほとんど100パーセントを終わってきて、昨年の状況よりは悪いという状況であるというふうに伺っています。あと根菜ものですね、やはり雨が降らなかったということ、高温ということで、被害の状況はまだ見え切れませんが、いろいろと課題があるという状況であると伺っています。今後の状況等を十分確認しながら我々としても対応していくことが必要だというふうに考えているところであります。雨も降りましたので少しまた変わってくるかというふうに期待をしているところであります。

続きまして2点目、平成30年度の普通交付税の決定状況であります。交付決定額の欄でありますけれども、対前年度比1.6パーセント減の42億3000万4000円ということでございます。交付の部分についてはですね、次の頁に書いてありますけれども、普通交付税の算定における主な制度見直しでありますけれども、大きいのはですね減額になった大きな要因は平成24年度から臨時費目として創設された、地域経済・雇用対策費の廃止、これが影響額が8100万ほどあります。この部分が全体的な部分を下げているということで、全国なり道を見てもですね、市町村分の交付税の決定については減というふうになっています。それぞれの地域での地域事情がありますので、こういう状況であるということで、交付税につきましては非

常に大きな歳入の柱でありますから、今後の推移等も十分に注意をしていかなきゃならんというふうに思っているところであります。

続きまして3点目、第30回那智美瑛火祭の開催であります。7月24日の開催であります。来場者数は約3500名ということで、毎年大変情報発信等を進めていただきながら、また、たいまつ等をそれぞれ仕事を持つての方々がつくっていただき、努力をしていただき、お祭りを開催をしていただき多くの方々に参加をしていただいている状況であります。美瑛神社さんの、そして多くの方々の関係者の方々のご努力に大変感謝を申し上げたいというふうに思っているところであります。今回の部分についてはですね、町としましても、支援の部分で、いろんな対応をさせていただいて、このお祭りがまた継続されていくことを期待をさせていただいているところであります。

続きまして、4点目の平成30年度北海道消防操法訓練大会の結果報告であります。7月20日に江別市で行われております。美瑛町からは第2分団が、上川地方の支部代表として出場をしました。成績は準優勝ということであります。大変2年がかりで訓練をしていただいて、地元の方々挙げてですね、応援をし、このようなすばらしい成果をいただいたということであります。団員の皆さん方に心から感謝を申し上げますし、消防職員もですね、この団員の皆さん方と一緒に盛り上げて、そしてまた指導等もしてきたということで関係者全員に心から感謝を申し上げ、また、ご慰労申し上げたいというふうに思っているところであります。ご苦労さんでした。

続きまして5点目、平成30年度全国中学校体育大会、中体連の第40回中学校軟式野球大会であります。美瑛中学校の野球部が7月28日から31日の日程で開催された第69回北海道中学校軟式野球大会において準優勝の成績を収めました。準優勝ということで二つが全国大会に出るということで、決勝ではですね、福島、松前中学校の連合チームということでありますけれども、7対11で破れましたけれども、この美瑛中学校とこの優勝したチームとが全国大会、広島県の呉市で行われる大会に出場するというところであります。町の方でも支援をしたいというふうに思っていますが、中学野球部の皆さままた関係者の皆さん方には大変ご苦労様でした。そして全国大会で持つてる力を全部出してくれるような、そんなことを心から期待をさせていただくところであります。

続きまして6点目、寄附の受領についてであります。寄附者は美瑛町農業協同組合、代表理事組合長熊谷留夫、また、株式会社フィフティーズ代表傅田啓登両氏であります。寄附内容につきましては10万円ずつ、計20万円、7月7日にいただいております。7月7日に開催された美瑛チャリティーライブの収益金として、美瑛町に寄附をいただきました。有用に使わせていただきたいというふうに思っています。また寄附者、2人目の寄附者でありますけれども、船引富美子氏、上富良野町の方であります。まちづくり推進のために、5万円の寄附をいた

だいております。7月12日にいただいております。大変、両氏に心から感謝を申し上げますところでもあります。

続きまして、7点目、7月3日から5日にかけての大雨による被害であります。町道等の被害状況については記載をさせていただいたとおりであり、被害額は約2830万円程度というふうに踏んでおります。

2点目が水道施設の被害状況であります。本町地区等で被害が発生しております。被害額については700万程度というふうに見ているところでもあります。これ我々も災害対策本部を設置しまして、そして対応に当たったということでもあります。また農作物の被害状況についてはですね、75件、美瑛全地区にわたっております。ほ場及びハウス内の冠水等であります。被害額は1221万円程度というふうに見積もっているところでもあります。続きまして、農地等の被害状況であります。被害状況につきましては、農地への土砂の堆積、それから耕土の流出等もありますし、また、洪水吐ゲートの破損等、法面崩壊等も起こっております。被害額については調査中ということでもあります。林道の被害につきましても発生しており、沼崎線が路面洗掘をされています。260万円ほどの被害額ということで復旧工事を予定しているところでもあります。被害を受けた部分についてはですね、災害の対象になるものについては、災害対象ということで対応していく、またその対象にならないものについては町で復旧をしていくということになるということでご理解いただきたいと思っております。

続きまして8点目であります。公用車の事故でありますが発生日時につきましては7月2日、午前9時25分頃であります。町道北瑛旭第5線、北瑛第2の道路上でショベル車にて作業中、バックをした際に後方確認が不十分だったため、後方より接近し停止した乗用車に気がつかずに衝突をいたしました。相手方とともに、けが人は発生しなかったということでもあります。町加入の車両保険にて対応させていただきますが、今後とも十分に事故等が起こらないように事業を進めてほしいということでの注意を促したところでもあります。

続きまして9点目、特別功労者佐藤富男氏のご逝去についてであります。旭川市の病院で入院加療中でありましたが、7月19日午後11時45分、78歳をもってお亡くなりになりました。急性大動脈解離ということでもあります。故人の履歴につきましては、昭和14年7月26日、中富良野町でお生まれになり、高校卒業後、会計事務所に就職され、その後実家である佐藤商店を継承されました。昭和46年に美瑛町議会議員に当選し、平成3年には議長に就任されるなど、8期32年の長きにわたり豊富な経験、卓越した識見と指導力をもって町政の発展と地方自治の振興に尽力され、それら功績により平成25年9月15日、美瑛町特別功労者に認証されました。突然のご逝去ということで大変私も戸惑いをしたところでもありますけれども、多くの皆さん方に見送られての葬儀ということでありました。心から、本当にこう長い間美瑛町の発展にご尽力を賜りましたこと、また、私自身も含めて、いろんな方々にいろんな面での

ご指導いただきましたこと、改めて心から敬意を申し上げ、哀悼の思いを述べさせていただいて報告とさせていただきます。以上であります。よろしくお願いいたします。

○議長（濱田洋一議員） これで行政報告を終わります。

日程第4（議案第1号）美瑛町町民プール条例の制定について

○議長（濱田洋一議員） 日程第4、議案第1号、美瑛町町民プール条例の制定についての件を議題とします。議案第1号について、佐藤晴観産業経済常任委員会委員長の報告を求めます。

（「はい」の声）

はい、佐藤産業経済常任委員会委員長。

（産業経済常任委員会委員長 佐藤 晴観議員 登壇）

○委員長（佐藤晴観議員） おはようございます。先の6月定例会において付託を受けました条例案について審査の結果を報告いたします。

（報告書の朗読を省略する）

以上であります。

○議長（濱田洋一議員） これから、委員長報告に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声）

はい、質疑なしと認めます。これで委員長報告に対する質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」の声）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第4、議案第1号の件を採決します。本件に対する委員長の報告は可決です。議案第1号、美瑛町町民プール条例の制定についての件を委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手多数）

はい、挙手多数であります。したがって、議案第1号の件は委員長の報告のとおり可決されました。

日程第5 議案第1号 専決処分について

○議長（濱田洋一議員） 日程第5、議案第1号、専決処分について承認を求める件を議題とします。本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

鈴木総務課長。

(総務課長 鈴木 貴久君 登壇)

○**総務課長（鈴木貴久君）** おはようございます。議案第1号の提案理由につきまして、ご説明申し上げます。議案集は1頁から7頁になります。今回の専決処分につきましては、平成30年度美瑛町一般会計補正予算第3号について平成30年7月3日に専決しましたので、地方自治法の規定により報告し、承認をお願いするものでございます。専決した補正の内容については、7月3日から降り続きました大雨により被害を受けました、道路、橋梁及び農地、農業用施設の応急対応に係る災害復旧費用を補正したものでございます。それでは最初に議案を朗読します。

(議案の朗読を省略する)

それでは、歳入歳出補正予算事項別明細書の歳出の方から説明させていただきます。6頁をお開き願います。歳出、第13款災害復旧費、第1項公共土木施設災害復旧費、第1目現年発生災害復旧費。補正額2360万円の追加です。公共土木施設災害復旧事業、7月3日から降り続いた大雨により被害を受けた道路、橋梁等の応急対応に係る側溝土砂上げの工事請負費及び砂利などの原材料費の追加でございます。第2項農林業施設災害復旧費、第1目農業施設災害復旧費。補正額350万円の追加。農業施設災害復旧事業、同様に、大雨により被害を受けた農地、農業用施設に係る測量調査委託及び工作道などの応急工事の追加でございます。

次に歳入の説明をいたします。4頁になります。歳入、第14款道支出金、第2項道補助金、第7目災害復旧費補助金。補正額175万円の追加。農業施設災害復旧費補助金、農業災害補助金2分の1の追加です。第18款繰越金、第1項繰越金。補正額2535万円の追加。前年度繰越金です。平成29年度の繰越金の額は1億9026万1000円で、今回補正による繰越金の累計額は7141万2000円となり、保留している繰越金の額は1億1884万9000円となります。3頁の第1表歳入歳出予算補正の説明は省略します。以上で議案第1号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願ひ申し上げます。

○**議長（濱田洋一議員）** これから質疑を行います。議案集4頁から7頁まで、はじめに平成30年度美瑛町一般会計補正予算の歳入歳出補正予算事項別明細書、歳入歳出全款について質疑を許します。質疑ありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。次へ進みます。

次に議案集1頁から3頁まで。議案第1号の本文と平成30年度美瑛町一般会計補正予算の条文及び、第1表歳入歳出予算補正について質疑を許します。質疑ありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。これで、議案第1号についての質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第5、議案第1号についての件を採決します。議案第1号、専決処分について承認を求める件を承認をすることに賛成の方は挙手願います

(挙手多数)

はい、挙手多数であります。したがって、議案第1号の件は承認をすることに決定をいたしました。

日程第6 議案第2号 専決処分について

○議長(濱田洋一議員) 日程第6、議案第2号、専決処分について承認を求める件を議題とします。本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

はい、長野水道整備室長。

(水道整備室長 長野 克哉君 登壇)

○水道整備室長(長野克哉君) 議案第2号、専決処分についての提案理由につきましてご説明を申し上げます。議案集は8頁から10頁になります。平成30年度美瑛町水道事業会計補正予算第1号につきまして、地方自治法の規定により7月3日に専決をいたしましたので、議会の承認をお願いするものでございます。今回の補正は、資本的支出におきまして、7月3日に発生した大雨災害により被害を受けた本町地区取水施設の応急復旧工事に要する費用の予定額の追加をお願いするものであり、資本的収入におきましては、災害復旧事業に伴う国庫補助金の予定額の追加をお願いするものです。それでは議案を朗読いたします。8頁でございます。

(議案の朗読を省略する)

以上で議案第2号の提案理由の説明を終わります。よろしく願いいたします。

○議長(濱田洋一議員) これから、質疑を行います。議案集8頁から10頁まで、議案第2号本文と平成30年度美瑛町水道事業会計補正予算の条文及び補正予算説明全般についての質疑を許します。質疑ありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。これで、議案第2号についての質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第6、議案第2号の件を採決します。議案第2号、専決処分について承認を求める件を承認をすることに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

挙手多数であります。したがって、議案第2号の件は承認をすることに決定しました。

日程第7 議案第3号 専決処分について

○議長(濱田洋一議員) 日程第7、議案第3号、専決処分について承認を求める件を議題とします。本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

鈴木総務課長。

(総務課長 鈴木 貴久君 登壇)

○総務課長(鈴木貴久君) 議案第3号の提案理由についてご説明申し上げます。議案集は11頁から17頁になります。今回の専決処分につきましては、平成30年度美瑛町一般会計補正予算第4号について平成30年7月20日に専決しましたので、地方自治法の規定により報告し承認をお願いするものです。専決した補正の内容については、7月19日に美瑛町特別功労者佐藤富男氏のご逝去に伴い、条例等に基づく弔慰金の補正をしたものです。それでは最初に議案を朗読します。

(議案の朗読を省略する)

次に歳入歳出補正予算事項別明細書において説明します。はじめに歳出から説明します。16頁をお開き願います。歳出、第2款総務費、第1項総務管理費、第2目一般管理費。補正額50万円の追加です。慶弔餞別費、特別功労者佐藤富男氏ご逝去に伴う弔慰金です。

次に歳入の説明をいたします。14頁へお戻り願います。歳入、第18款繰越金、第1項繰越金。補正額50万円の追加です。前年度繰越金を充てます。平成29年度の繰越金は、今回の補正で累計額7191万2000円を計上し、留保している繰越金の財源は1億1834万9000円となります。13頁の第1表、歳入歳出予算補正の説明は省略します。以上で議案第3号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願ひ申し上げます。

○議長(濱田洋一議員) これから質疑を行います。議案集14頁から17頁まで。はじめに、平成30年度美瑛町一般会計補正予算の歳入歳出補正予算事項別明細書の歳入歳出全款について、質疑を許します。質疑ありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。次へ進みます。

次に、議案集 1 1 頁から 1 3 頁まで。議案第 3 号本文と、平成 3 0 年度美瑛町一般会計補正予算の条文及び第 1 表歳入歳出予算補正についての質疑を許します。質疑ありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。これで、議案第 3 号についての質疑を終わります。

これから、討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第 7、議案第 3 号の件を採決します。議案第 3 号、専決処分について承認を求める件を承認することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

挙手多数であります。したがって、議案第 3 号の件は承認することに決定をしました。

日程第 8 議案第 4 号 平成 3 0 年度美瑛町一般会計補正予算について

○議長(濱田洋一議員) 日程第 8、議案第 4 号、平成 3 0 年度美瑛町一般会計補正予算についての件を議題とします。本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

はい、鈴木総務課長。

(総務課長 鈴木 貴久君 登壇)

○総務課長(鈴木貴久君) 議案第 4 号の提案理由についてご説明申し上げます。議案集は 1 8 頁から 2 8 頁になります。今回の一般会計補正予算につきましては、概要を申し上げます。総務費では、まちづくり寄附金件数増に伴う関連費用、西日本豪雨で被害を受けた日本で最も美しい村に加盟している徳島県上島町への見舞金、開拓記念式表彰に係る追加費用、美しい村世界大会、一部キャンセル費用発生に伴う追加など、農林水産業費では、強い農業づくり事業、7 月 3 日からの大雨により洗掘した林道の補修費用の追加。商工費では商店街再編整備補助、四季の情報館屋外サインの設置、白金エリア再構築に係る整備工事費の追加、ラヴニール給湯ボイラーの修繕、道の駅白金ビルケに設置のレンタル自転車等の購入費用、新規で実施するワーキングホリデー受入推進事業の追加、美瑛航空協会が実施する滑空場整備に要する補助金の追加。土木費では、町内会街路灯設置補助金、教育費では、美瑛中学校野球部が全国中体連軟式野球大会出場に伴う諸費用等、諸支出金では、まちづくり寄附金を丘のまちびえいまちづく

り基金に積み立てる追加及び災害復旧費では、7月16日の大雨による道路、河川の補修工事費用の追加でございます。最初に議案条文を朗読し、その後補正の内容を説明いたします。

(議案の朗読を省略する)

それでは、歳入歳出補正予算事項別明細書により説明いたします。はじめに歳出から説明いたします。23頁をお開き願います。歳出、第2款総務費、第1項総務管理費、第2目一般管理費、補正額178万9000円の追加。一般管理事業は、まちづくり寄附件数増加に伴う返礼品、広報発送費用及び美瑛中学校野球部全国大会出場懸垂幕作成費用で168万9000円の追加。交際費は西日本豪雨災害で被害を受けた日本で最も美しい村連合に加盟の徳島県上島町への見舞金10万円の追加です。第12目諸費、補正額81万円の追加。開拓記念式典事業は、優良後継者表彰者及び公益表彰者に係る報償費、記念品などで18万9000円の追加。行政諸費は世界で最も美しい村連合総会に所要により不参加となったキャンセル料で62万1000円の追加です。第6款農林水産業費、第1項農業費、第2目農業振興費、補正額146万6000円の追加。強い農業づくり交付金事業は、経営体育成支援事業割り当て内示に伴う当事業補助金の追加でございます。第3項林業費、第2目町有林管理費、補正額249万5000円の追加。町有林管理事業は、7月3日からの大雨により洗掘した沼崎線の林道補修費用の追加でございます。次の頁になります。第7款商工費、第1項商工費、第2目商工業振興費。補正額10万2000円の追加。商店街再編整備補助事業は条例に基づき、駅前本通りに開設した店舗の突き出し看板設置補助金の追加でございます。第3目観光費、補正額1億2582万9000円の追加。四季の情報館管理運営事業は、当施設屋外正面壁面に観光案内所看板サインを設置する費用で30万1000円の追加。白金エリア再構築事業は、青い池トイレ、売店、キャンピングカーサイト、エントランス改修、Wi-Fi環境、看板標識等の整備に係る費用で1億2552万8000円の追加です。第4目交流促進施設費、補正額42万1000円の追加。交流促進施設管理運営事業はラヴニールの給湯ボイラー修繕費用の追加でございます。第5目ビルケの森費、補正額148万9000円の追加。ビルケの森管理事業、道の駅白金ビルケにレンタル自転車11台及びコインロッカー2台を設置する費用の追加でございます。第7目移住対策費、補正額84万6000円の追加。ワーキングホリデー受入推進事業は、総務省の移住施策事業の実施に伴い、東京での募集説明会の職員旅費及び希望者の面談に係る渡航費、レンタカー費用等の追加でございます。第2項文化スポーツ振興費、第7目保健体育施設費、補正額867万3000円の追加。美瑛航空協会補助金、同協会が実施する滑空場の滑走路改良舗装、芝生吹き付け、樹木伐採に要する費用を補助する追加でございます。次の頁になります。第8款土木費、第2目道路橋梁費、第5目交通安全施設費。補正額140万円の追加。街路灯管理事業、町内行政区設置のハイウェイ灯、取り替え補助率変更に伴い設置要望箇所が増加したことによる街路灯設置補助金の追加でございます。第10款教育費、第1項教

育総務費、第2目事務局費。補正額50万円の追加。教育委員会事務局管理事業は、美瑛中学校野球部の全国中学校軟式野球大会出場に伴い帯同する事務局職員の旅費の追加でございます。第3項中学校費、第2目教育振興費、補正額600万円の追加。部活動促進事業、同様に、全国大会に出場するする美瑛中学校野球部等の旅費、経費の概算交付金の追加でございます。第12款諸支出金、第1項普通財産取得費、第8目丘のまちびえいまちづくり基金費、補正額528万円の追加。丘のまちびえいまちづくり基金の運用管理事業は、まちづくり寄附金242件分、503万円及び一般寄附金、2企業1個人で25万円、合わせて528万円を基金に積み立てる追加でございます。第13款災害復旧費、第1項公共土木施設災害復旧費、第1目現年発生災害復旧費、補正額470万円の追加。公共土木施設災害復旧事業は、7月16日の大雨による町道6路線2河川の復旧工事とそれに要した砂利などの原材料費の追加でございます。

歳出の説明を終わり次に歳入の説明をいたします。21頁になります。歳入、第9款地方交付税、第1項地方交付税、補正額84万6000円の追加。特別交付税です。総務省のワーキングホリデー受入推進事業実施に伴う特別交付税の追加です。第13款国庫支出金、第2項国庫補助金、第1目総務費補助金、補正額285万4000円の追加。地方創生推進交付金、白金エリア再構築事業のうち、Wi-Fi整備に係る事業と、ビルケの森管理事業の2分の1分を国庫補助金を見込む追加でございます。第14款道支出金、第2項道補助金、第4目農林水産業費補助金、補正額146万6000円の追加。強い農業づくり交付金です。経営体育成支援事業内示に伴う補助金の追加です。第5目商工費補助金、補正額200万円の追加。地域づくり総合交付金です。白金エリア再構築事業の看板標識の整備に係る道補助金の追加でございます。第16款寄附金、第1項寄附金、補正額1228万円の追加。寄附金は2企業1個人からの寄附金、まちづくり寄附金は、ふるさと納税242件分でございます。この結果まちづくり寄附金は7月24日現在966件で、累計寄附金額は4052万8000円となっています。企業版ふるさと納税寄附金は、町の活性化プロジェクトの魅力ある景観環境づくりに1企業からいただいたものでございます。第17款繰入金、第1項繰入金、補正額807万6000円の追加。丘のまちびえいまちづくり基金繰入金です。美瑛中学校野球部全国大会出場経費、美瑛航空協会の補助金、商店街再編整備、四季の情報館壁面看板サイン設置の充当費用でございます。第18款繰越金、第1項繰越金、補正額1707万8000円の追加です。前年度繰越金です。平成29年度の繰越金は1億9026万1000円で、今回補正による繰越金の累計額は8899万円となり、留保している繰越金の額は1億127万1000円となります。第20款町債、第1項町債、第5目商工債、補正額1億1720万円の追加です。辺地対策白金エリア再構築事業債、白金エリアの青い池のトイレ売店などの整備に係る辺地事業債の借り入れ金の追加でございます。歳入の説明を終わり、次に20頁の第2表地方債補正になります。20頁です。地方債の総額、変更前の合計13億7900万円に白金エリア再構築事業追加分

1億1720万円を追加し、変更後の地方債の総額を14億9620万円とするものです。起債の目的、変更前限度額、変更後限度額のみ申し上げ、個別の事業名は省略します。第2表地方債補正、変更、起債の目的、辺地対策事業、変更前限度額3億5490万円。変更後限度額4億7210万円。合計、変更前限度額13億7900万円、変更後限度額14億9620万円。なお、起債の方法、利率、償還の方法については変更前と同じです。19頁の第1表歳入歳出予算補正についての説明は省略します。以上で議案第4号の提案理由の説明を終わります。よろしく願い申し上げます。

○議長（濱田洋一議員） 10時35分まで休憩します。

休憩宣告（午前10時24分）

再開宣告（午前10時35分）

○議長（濱田洋一議員） 休憩前に続いて会議を再開します。

これから質疑を行います。議案集の23頁及び24頁。はじめに、平成30年度美瑛町一般会計補正予算の歳入歳出補正予算事項別明細書の歳出、第2款総務費及び第6款農林水産業費についての質疑を許します。質疑はありませんか。

（「なし」の声）

はい、質疑なしと認めます。次へ進みます。

次、議案集の25頁及び26頁。第7款商工費についての質疑を許します。質疑ありませんか。

（「はい」の声）

はい、9番、角和議員。

○9番（角和浩幸議員） 9番です。私は第7款1項5目ビルケの森費についてお尋ねをいたします。道の駅にレンタル自転車を設置するという事業内容でございます。考えてみますと、道の駅にレンタル自転車ってありそうで、もしかしたらあまりないのかなというふうに思っております。レンタル自転車ですから、観光客の方におそらく貸し出しということですが、もっと具体的に借りた方がどのような使い方をされると想定されているのかお尋ねをいたします。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） はい、今野経済文化振興課長。

○経済文化振興課長（今野聖貴君） 道の駅のレンタル自転車の利用方法ということですが、想定としましては、あそこに来られた家族連れ等々の方がかなりの数来てますので、そういった方たちが、あそこを拠点としてですね、自転車を借りていろいろなところを回ると、ぐるぐる回ると。その際、自転車とあわせて荷物も預けるといふことが必要になってくると思われまますので、今回ロッカー等もあわせての整備ということを考えてございます。以上です。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) 9番、角和議員。

○9番(角和浩幸議員) 分かりました。ここだけではありません。全町的にですね、観光客の車の流入がいろいろ問題となっております。ある程度この車両の流入量をコントロールしていくことが必要かなというふうに思っているところでございますけれども、そういう観点から言いますと道の駅に車をとめていただいて、そして自転車で観光スポットを回っていただくというのは非常に有意義ないろんな可能性の広がる事業かなというふうに考えております。今、青い池というお話はなかったんですけども、あそこを拠点に青い池までも、自転車で行っていただければ、さらに、効果的な事業となっていくかなと考えております。そういう意味から、実証実験といいますと大げさですけども、あそこに車をとめて、どこにどのように行かれてるのか、というのを実証実験的に試みるというのも、一つの考え方かなと思いますので、あわせて、そういう意味では11台だと少し足りないのかなと、もう少し拡大しても良いのではないかなと考えておりますけれども、考えをお聞かせください。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) はい、今野経済文化振興課長。

○経済文化振興課長(今野聖貴君) 今ご質問の中にもありましたけど青い池までもってということで今回町道整備してますので、その中で自転車のマーク等入れながら青い池の誘導も考えていきたいと思っております。それで今の台数につきましても、今回11台ということですけどもいろいろ意見等聞きながら、次年度に向けてもさらに検討していきたいというふうには考えてございます。以上です。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) はい、浜田町長。

○町長(浜田 哲君) サイクリングの部分についてですね、非常に前向きな質問いただいて感謝しているところであります。今ビルケの森のところのレンタルのサイクル自転車、どのような形で、我々も自転車を買ってですね。ただ使ってもらえ使ってもらえ収益も何もないというような、そういう部分では問題あるということで、今運営方法についてはですねいろいろ検討させているところであります。それで今道の駅から、それから青い池まで行く道路ですね、観光道路化を考えておまして、今道路の事業によって発生した大きな石等ですね、道路の横に並べて、来た人が道路自体を楽しめる、道路から見える風景を楽しめるということ。それからもう一つは非常に道路がですね、十勝岳がきれいに見える場所がありますので、そこに今インスタグラムとかですね、そういったものが非常にこの情報発信のツールとして華やかになっていきます。その部分にそういう写真を撮れる場所を設定して、道路の中間あたりですけども、設定してそこで写真を撮っていただくようなそういう仕組みもつくっています。それから青い池

の駐車場にも、そういった写真を撮る場所等を設定して、サイクリングでですね非常にこういういろいろなところをあの一帯を回れるような、そういうことも今検討させていただいているところであります。ゆくゆくはですね白金のほうにも行けるような、そういうシステムも考えていく必要があるかなと。そんな中で試行錯誤しながら、今後の方向性を探っていきたいというふうに考えているところであります。

○議長（濱田洋一議員） 良いですか。他にありませんか。

（「はい」の声）

12番、佐藤剛敏議員。

○12番（佐藤剛敏議員） はい、12番佐藤です。同じく今のビルケの森についてなんですが、今時期も、美瑛においても、観光シーズン、多少、これから終盤に向かってくる中において、この自転車を買うというのは、どういった意義というか意味があるのかその辺、お聞かせ願えればと思います。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） はい、今野経済文化振興課長。

○経済文化振興課長（今野聖貴君） 今回の導入の時期なんですけども、総務省の方からですね、地方創生推進交付金ということで、補助金が内諾がまだ今まで出てこなくて、ようやく出てきた段階で、導入についてはこの補助金の交付金を利用した中で導入していくというようなことで、時期がこの時期になったということです。以上です。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） 12番、佐藤議員。

○12番（佐藤剛敏議員） その補助金というのは当初から申請していたのか、今回申請したのかその辺はどういう状況なのでしょう。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） はい、今野経済文化振興課長。

○経済文化振興課長（今野聖貴君） 春から申請をしておりました。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） はい、12番、佐藤議員。

○12番（佐藤剛敏議員） はい、確認しますが春から申請していたけれども、今の時期に補助金が認められたという理解でよろしいでしょうか。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） 今野課長。

○経済文化振興課長（今野聖貴君） ご指摘のとおり今認められて、その前にやると事前着手ということになるものですから、認められた後に着手するというで今回の時期になったとい

うことです。

○議長（濱田洋一議員） はい、他に。

（「はい」の声）

7番、野村議員。

○7番（野村祐司議員） 7番野村です。私は7款1項7目の移住対策費についてお伺いをさせていただきます。このワーキングホリデーの受入推進事業でございますが、ワーキングというふうに銘打っておるんですが、これは移住対策に派生するんだというところまで意識しての事業なのかどうか、まずお伺いをさせていただきます。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） はい、今野経済文化振興課長。

○経済文化振興課長（今野聖貴君） ワーキングホリデーって言いますと、あのよく外国に学生が行くというようなイメージがあるんですが、2017年から総務省がですね、進めているこれ事業でございます。短い期間、2週間から一月以内の期間ですね、地域に住んでもらって地域の仕事をしながら、イベント等交流深めていただいた中での移住につなげていくというような事業でございます。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） 7番、野村議員。

○7番（野村祐司議員） 事業が、今回はじめての対応ということで、いろいろ派生も考えてもらいたいんですが、いわゆるその、どこの町村も町長も頭痛いのはね、人口が減る、あるいは就業者が減るというようなことで非常に産業にも影響が出てるっていうことでありますので、これが一つの起爆剤になってね、移住定住が進んで人口も増えて、人口が増えてさらには、労働者というか労務者の確保につながらないのかと。こんなところを、定着するかどうかということでお伺いしたいんですが、町長の考えをお伺いするということで。

○議長（濱田洋一議員） 町長ですか。いいですか。

（「はい」の声）

はい、浜田町長。

○町長（浜田 哲君） 移住関係の部分についてはいろんなこう、方向から情報発信をしたり受け入れ体制を作っていくことが必要だというふうに思ってます。このワーキングホリデーについてもですね、総務省の方でいろんな枠組みを持ってまして、我々の方で申請させていただいて今回は補正の部分については一般財源ということで、旅費等でありますけども、基本的には財源は100パーセント総務省の事業等で進める内容になっています。私どもはこの事業等を進めながら、多くの情報発信をさせていただきながら、今やっぱり何かテレビで宣伝するというよりも、いろんなこう人と人との情報がネットワーク化して広がっていくということが非常

に大きな影響力を与える時代になってますんで、こういった政策についても、移住対策というような部分に結びつけていきたいというふうに思ってます。野村議員から、今ご指摘ありました雇用対策ですとか、人口対策ということよりも野村議員言われるとおりですね、働く方を確保しながら地域の維持をしていく、地域の産業の維持とかそういうものをしていくということが重要なもんですから、そういった部分ではいろんなこう方向性を考えなきゃならんというふうに考えてます。先日、国の方にですね、そういった案件についても私の方から提案させていただいて地方でも非常に厳しい状況だという話をさせていただきましたが、農水の副大臣の方からですね、今、施策の方が少し煮詰まってきたのはですね、今外国の方々が研修制度で入ってきて3年、長くて5年という制度で、美瑛町でも受け入れをしてるところでありますけど、これを拡大するという方向が見えてきているようであります。内容についてはですね、最低5年というものとそれから家族も同伴していただくことを認めると。つまり家族ごと移動してもらおう、移動というか国の方に外国から受け入れるというような施策を煮詰めているようであります。そういった国の流れ等も十分配慮しながら、我々も今、野村議員さんのご指摘のような部分も対応していくよう、いろんな面から検討させていただければというふうに思っているところでもあります。

○議長（濱田洋一議員） 他に質疑はありませんか。

（「はい」の声）

はい、2番、中村議員。

○2番（中村俱和議員） はい、2番中村です。私は7款1項3目、頁は25と26ですね。この中の商工観光費の白金エリア再構築事業について質問いたします。予算は1億2552万8000円と、今回の補正予算の78パーセント、最も大きな割合を占めております。財源がですね、93パーセントが町債ですね、地方債です。1億1720万。そこでですね、しかし、この中にですね、構築事業の内容、これは一切記載されてないんですね、どういう内容かと。そういうことで、私は火曜日に担当課長にお聞きしました。そして資料を請求して今朝この資料が届いたわけです。そこで、伺いますけども、トイレと合併浄化槽130人、合併の130人槽ですね。これが合わせて金額が7390万であると。そして、浄化槽のその中でトイレ建築工事が4390万と。残り3000万が合併浄化槽だと。こういう認識で間違いありませんか。まず伺います。

○議長（濱田洋一議員） 暫時休憩します。

休憩宣告（午前10時49分）

再開宣告（午前10時50分）

○議長（濱田洋一議員） 再開します。

○2番（中村俱和議員） まあ、これは間違いはないんでしょう。そこでですね、トイレの建坪は

30平米となっておりますね。9坪ですね、9坪と見ていいんでしょう。これは間口4間半、奥行きが2間ですね。これは美馬牛の駅前にもあります。それから寿公園にもあります。これも全く同じ面積であります。男子トイレが小便器が三つ、それから腰掛けが一つありましたね。女子の方もそれに相当するような数なんでしょう。それでですとね、よろしいですか。

○議長（濱田洋一議員） いいですよ。全部最初に言ってください。

○2番（中村俱和議員） 坪当たりですね、4390万ですから9で割りますとね、490万なんです。これはどうしてそんなに高いのかと。例えば住宅の場合ですね、場合ですけどもね比較してみますと民間の住宅の場合は大体50万から60万でできるわけですね。これは私は民間と同じようにやれとは言いませんよ。だけどそれにしてもあまりにも高いと。これはね高い理由があるんだろうと思うんですね。例えばですね、地盤を補強するために、基礎杭を打つとかですね、それから地下室を何らかの地下室を作るとかですね。屋根にソーラーパネルをつけて、電気を供給するとか。それから冬の暖房のために木質暖房ボイラーをつけるとかですね、何らかの理由があるのではないかなと私は想像してるんですけども。どのような認識なんでしょうか、教えてください。

○議長（濱田洋一議員） はい。それでいいですか。質問。

（「はい」の声）

はい、それでは、今野経済文化振興課長。

○経済文化振興課長（今野聖貴君） 青い池のトイレについてですが、国有地、土地については、国有地に建てるということで、国の方からはしっかり水の処理はしっかりしなさいよというようなことで指導は受けてございます。そういった中で合併処理浄化槽をつけて、その水処理をしっかりとってということで今回設計を考えてます。それと冬期施工、それと冬も、当然、開けなきゃいけないということで、冬期も開けれるようなトイレということで現在考えて設計した中での金額ということでご理解願いたいと思います。以上です。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） 2番、中村議員。

○2番（中村俱和議員） 今朝いただいたこの資料によりますとね、これは木造平屋建てってなってるんですね。ですから、その中でこれだけの金額になるということは何か高級な石材を使うとか、大理石を使うとかですね、もっと高級なものを使うとか、そういうふうには考えないと、これは辻褄が合わないわけですよ。今のお話ですとね、国立公園の中だからしっかり建てよと。けどもしっかりって言ったって具体的に言ってもらわないとね、これ町民が納得しませんよね。どうなんでしょう。これそしてあの、平面図、立面図がありません。断面図もありません。ですからね、この文章だけでは、これは今の説明には、これは、納得できないんですよ。私たちは町民にも説明しなくちゃいけませんからね。どうなんでしょう。

○議長（濱田洋一議員） 中村議員あの、資料の部分については扱いとしては別になりますので、ここでそれを踏まえて論議ということにはなりませんので、あらかじめご了承ください。そこで、答弁、課長の方でいいですか。

（「はい」の声）

はい、今野経済文化振興課長。

○経済文化振興課長（今野聖貴君） 今回の予算、予算の提案ということで実施設計である程度図面ができ上がったということで、その中での大体大枠でこれぐらいの予算ということで確保で今回提案してございます。で、中身につきましても、まだ若干修正部分が見受けられますので、まだ確定している図面等が確定図面等はまだ確定していない段階ということでご理解願いたいと思います。

○議長（濱田洋一議員） 補足あれば、町長よろしいですよ。

（「はい」の声）

はい。浜田町長。

○町長（浜田 哲君） 施設のこれ設備の多い建物ですから、その部分で住宅と比較してということとはなかなか難しい部分もあるということをご理解いただきたいというふうに思います。我々も設計の部分で、基本的には基準単価という部分と設計という部分のしっかりした指針に基づいて、我々はこの事業を進めるということで取り組んでますので、設計内容等また過大な見積もり等あれば当然我々もチェックをしながら進めているものでありますから、十分その部分については今後も適正な部分を確認しながら進めていきたいというふうに思ってますが、その工事がですね、住宅と比べてこうだからっていう比較をされてもですね、我々も答弁のしようがないんで、ぜひその部分についてはご理解をいただいて、適切な設計の基準に基づいて進めてますよと。そして、その設計している設計屋さんから出てくるような部分についても、我々の方で確認しながら、今後事業を進めている、今も事業を進めてますし、今後進めていきたいということをご理解いただきたいというふうに思います。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） 2番、中村議員。

○2番（中村俱和議員） はい、2番中村です。私はですね、4月段階で合同所管事務調査がありました。その中で図面を示されて、あそこにトイレを作るんだと売店も作るんだと。トイレについてはですね、私も必要だと思います。しかしですね、税金を使ってやる以上ですね、無駄なく設計して積算して計画してやらなくちゃいけないんですね、これはですね法律にそういうふう書いてあるわけです。地方自治法ですね、第2条。ご存知だと思うんですけども、第14項ですね。予算の使い方が定められています。何と書かれてるかって言うんですけども、地方公共団体は云々、最小の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならない、というふうに

定められてるんですよ。これは職員、地方公務員の方は皆、ご存知だと思うんですけどね。こういう認識の上に立ってこういう予算を組み立てるべきだと思うんですね、今回のこの予算は住宅ではありませんから、それはそのように、住宅と同じにせよだなんて、私はそんな気は全然ないですよ。さらさらありませんけども、やはり一つのですね、参考にはなると思うんですよ。住宅にも風呂場もあります。タイルも打ちます。厨房もあります。台所もあります。水場もあります。洗面器もあります。だから、これがですね、8倍も10倍も高いということになるとですね、説明がつかないんですよ、町民に対して。そういう認識はあるかどうかを伺います。

○議長（濱田洋一議員） はい。ちょっと休憩します。

休憩宣告（午前10時57分）

再開宣告（午前10時57分）

○議長（濱田洋一議員） 再開します。

（「はい」の声）

はい、それでは今野経済文化振興課長。

○経済文化振興課長（今野聖貴君） 私どもとしましても議員今言われていますように認識は持っておりますので、持っておりますし、今回の設計に当たりまして適正な単価の中での積み上げということで、適正に設計をしているということでご理解願いたいと思います。以上です。

○議長（濱田洋一議員） はい、ほかに質疑ありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。次へ進みます。

次に、議案集の27頁及び28頁。第8款土木費から第13款災害復旧費についての質疑を許します。質疑ありませんか。

（「なし」の声）

はい、質疑なしと認めます。次へ進みます。

次、議案集の21頁及び22頁。歳入歳出補正予算事項別明細書の歳入全款について質疑を許します。質疑ありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。次へ進みます。

次に、議案集の18頁から20頁まで。平成30年度美瑛町一般会計補正予算の条文と第1表歳入歳出予算補正及び第2表地方債補正について質疑を許します。質疑はありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。これで、議案第4号についての質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから日程第8、議案第4号の件を採決します。議案第4号、平成30年度美瑛町一般会計補正予算についての件を原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

挙手多数であります。したがって、議案第4号の件は原案のとおり可決されました。

日程第9 議案第5号 請負契約の一部変更について

○議長(濱田洋一議員) 日程第9、議案第5号、請負契約の一部変更についての件を議題とします。本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

はい、今野経済文化振興課長。

(経済文化振興課長 今野 聖貴君 登壇)

○経済文化振興課長(今野聖貴君) それでは、議案第5号の請負契約の一部変更についての提案理由につきましてご説明申し上げます。議案集につきましては29頁になります。青い池に隣接して整備を進めております青い池駐車場等整備工事につきましては、本年5月10日の第2回美瑛町議会臨時会において、請負契約の締結について議決をいただいているところですが、伐採物及び盛り土工の増量など工事内容の変更に伴い、契約金額に変更が生じたため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に基づき議会の議決をお願いするものであります。それでは議案を朗読いたします。

(議案の朗読を省略する)

以上で議案第5号の提案理由の説明を終わります。よろしく願い申し上げます。

○議長(濱田洋一議員) これから質疑を行います。質疑はありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。これで、質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第9、議案第5号の件を採決します。議案第5号、請負契約の一部変更についての件を原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

はい、挙手多数であります。したがって、議案第5号の件は原案のとおり可決されました。

日程第10 議案第6号 財産の取得について

○議長(濱田洋一議員) 日程第10、議案第6号、財産の取得についての件を議題とします。
本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

はい、吉川教育委員会管理課長。

(教育委員会管理課長 吉川 智巳君 登壇)

○教育委員会管理課長(吉川智巳君) 議案第6号の提案理由についてご説明申し上げます。議案集は30頁になります。このたびの財産の取得につきましては、平成18年度に購入しました、スクールバスの更新であります。現在俵真布線で運行しております。購入後12年を経過し走行距離も40万キロを超えていることから、通学児童生徒などの安全運送のため購入をお願いするものです。7月30日に入札を執行し仮契約を交わしているところであり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に基づき議会の議決をお願いするものです。それでは議案を朗読いたします。

(議案の朗読を省略する)

以上で議案第6号の提案理由の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長(濱田洋一議員) これから質疑を行います。質疑はありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから日程第10、議案第6号の件を採決します。議案第6号、財産の取得についての件を、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

挙手多数であります。したがって、議案第6号の件は原案のとおり可決されました。

日程第11 報告第1号 専決処分について

○議長（濱田洋一議員） 日程第11、報告第1号、専決処分についての件を議題とします。本件についての説明を求めます。

（「はい」の声）

芝生建設水道課長。

（建設水道課長 芝生 公之君 登壇）

○建設水道課長（芝生公之君） 報告第1号、専決処分についての提案理由につきましてご説明申し上げます。議案集につきましては31頁になります。美望ヶ原ビルケ線道路改良舗装工事は道道の渋滞緩和策及び新たな観光道路として平成30年第2回議会臨時会で請負契約の締結について議決をいただいているところです。今回の変更におきまして、取り付け道路工及び法面の植生等の数量が確定したことにより、95万400円の増額となったことから、7月30日に専決いたしましたので報告するものです。それでは議案を朗読いたします。

（議案の朗読を省略する）

以上で、報告第1号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願ひ申し上げます。

○議長（濱田洋一議員） これから、質疑を行います。質疑はありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

報告第1号については、これをもって審議を終わりたいと思います。ご異議ありませんか。

（「なし」の声）

異議なしと認めます。したがって、報告第1号の件は報告を終わります。

閉会宣告

○議長（濱田洋一議員） これをもって、本臨時会に付議された案件の審議は全部終了しました。会議を閉じます。平成30年第4回美瑛町議会臨時会を閉会をします。

閉会挨拶

○議長（濱田洋一議員） 短時間で終了いただきました。まずもって厚くお礼を申し上げます。このあともまた、美瑛町のビッグイベント、農業まつり、どかんと農業まつり等もあります。改めて今日の雨を契機に、さらなる農業生産物の復活を心からご祈念とご期待を申し上げて、簡単であります、ご挨拶に代えたいと思います。ありがとうございました。

午前11時07分 閉会

上記のとおり相違ないことを証するため、ここに署名します。

平成30年10月11日

美瑛町議会 議長 濱田 洋一

議員 野村 祐司

議員 杉山 勝雄